

# 第36回 日本動物児童文学賞審査委員会の会議概要

I 日 時 令和6年7月18日(木) 14:30～15:30

II 場 所 日本獣医師会会議室及びWEB併用

III 出席者 (★はWEB出席)

## 【委員】

動物福祉・愛護部会長

佐伯 潤 日本獣医師会理事(動物福祉・愛護部会長)

動物福祉・愛護関係省庁及び教育関係省庁関係者

藤枝 秀樹★ 文部科学省初等中等教育局視学官

動物福祉・愛護関係学識経験者

浅利 昌男 公益社団法人日本動物福祉協会顧問

田畑 直樹 公益財団法人日本動物愛護協会理事長

成島 悦雄 井の頭自然文化園元園長

公益社団法人日本動物園水族館協会顧問

平山 淳 公益社団法人日本愛玩動物協会副会長

(欠席) 立田 理一郎 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長

## 【日本獣医師会】

伏見 啓二 公益社団法人日本獣医師会専務理事

## IV 議 事

- 1 委員長の選任(協議)
- 2 第二次審査に至るまでの審査経過等(説明)
- 3 審査(協議)
- 4 第37回日本動物児童文学賞作品募集要項の改正について
- 5 その他

## V 会議概要

伏見専務理事から、各委員に対し、多忙の中第二次審査にご協力いただいたことへの感謝が述べられるとともに、挨拶が述べられた。

### 1 委員長の選任

委員の互選により、佐伯委員が委員長に選任された。

### 2 第二次審査に至るまでの審査経過等(説明)

事務局から、資料に基づき、応募状況、第一次審査、第二次審査の経過等について説明された。昨年度に引き続き、本年度も、一般社団法人日本児童文芸家協会と第一次審査の業務について委託契約を結び、同協会の常務理事である金治直美氏を委員長、わたなべまゆみ氏を副委員長とした有識者 18 名で第一次審査委員会を設置し、応募された 107 作品の中から 15 作品を第二次審査候補作品として選出した旨報告された。

### **3 審査（協議）**

各審査委員による審査候補作品の事前審査結果をもとに、協議の結果、別紙のとおり大賞 1 作品、優秀賞 2 作品、奨励賞 5 作品が選定された。

### **4 第 37 回日本動物児童文学賞作品募集要項の改正について**

第 37 回日本動物児童文学賞作品募集要項の改正について、事務局から、資料に基づき説明され、協議した結果、提案内容を一部修正して対応することとされた。

### **5 まとめ**

- (1) 大賞、優秀賞受賞者の表彰は、令和 6 年 9 月 23 日（月・祝）に国立科学博物館上野本館にて開催される令和 6 年度動物愛護週間中央行事屋内行事の会場において行う。
- (2) 大賞及び優秀賞の 3 作品は、「第 36 回 日本動物児童文学賞受賞作品集」として製本のうえ、都道府県等の関係機関、小学校等の教育機関及び図書館等に配布する。